資料4

令和8年度　第1回　佐賀市上下水道事業経営審議会

「令和8年熊本地震への支援」について

令和８年10月14日

1. 支援の概要

令和8年7月28日に発生した令和8年熊本地震の影響により、熊本県内において広域的な水道の断水や下水道管路の被害が発生しました。
上下水道局では、日本水道協会九州地方支部や熊本県からの要請により職員を派遣し、必要な支援に取り組みました。

【支援活動の状況】

支援活動	期間	実人員	延べ人員	派遣先	活動内容
応急給水	R8.7.29～9.15	75	246	益城町・氷川町・八代市など	給水車による応急給水 非常用飲料水袋の配布
給水指揮	R8.7.29～8.5	2	16	氷川町・八代市など	熊本県内の断水エリアにおける被災状況の調査・給水活動の指揮
水道応急復旧	R8.8.4～8.13	8	26	甲佐町	水道管の復旧工事
水道漏水調査	R8.8.18～8.31	7	26	氷川町・八代市	被害を受けた配水管等の漏水箇所を特定するための調査
下水道調査	R8.8.1～8.7	4	16	宇土市	下水道管路の被害状況に関する点検・調査
計	-	96	330	-	

2. 支援活動の様子

応急給水・給水指揮

期　間　：Ｒ８．７．２９～９．１５
実人員　：７７人　（うち給水指揮２人）
延べ人数：２６２人（うち給水指揮１６人）
派遣先　：益城町・氷川町・八代市など
活動内容：給水車による応急給水
　　非常用飲料水袋の配布
　　給水活動の指揮



給水車からの応急給水の様子



給水車からの給水タンクへの給水の様子

水道応急復旧

期　間　：Ｒ８．８．４～８．１３
実人員　：８人
延べ人数：２６人
派遣先　：甲佐町
活動内容：水道管の復旧工事



破損し漏水している水道管

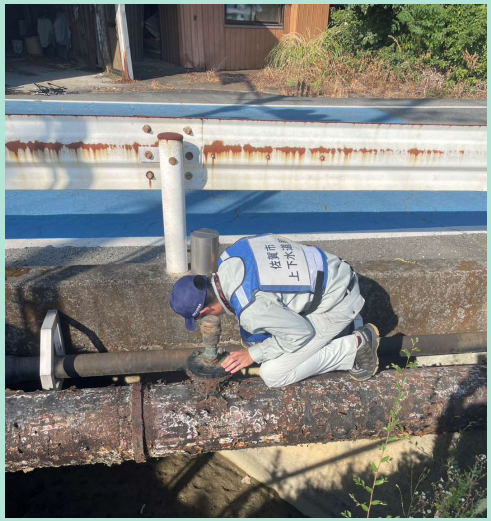


漏水箇所の補修後

2. 活動の様子

水道漏水調査

期　間　：Ｒ８.８.１８～８.３１
実人員　：７人
延べ人数：２６人
派遣先　：氷川町・八代市
活動内容：被害を受けた配水管等の
　　漏水箇所を特定するための調査



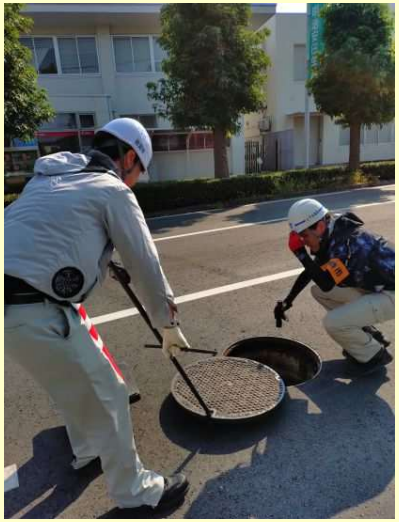
空気弁の動作確認の様子



地震により潰れた水道管

下水道調査

期　間　：Ｒ８.８.１～８.７
実人員　：４人
延べ人数：１６人
派遣先　：宇土市
活動内容：下水道管路の被害状況に関する
　　点検・調査



マンホール内の調査の様子



隆起したマンホール

3. 支援を通じて見えた佐賀市の課題

給水体制の検討

応急給水の手段を給水車だけに頼らず、給水拠点に固定式の給水タンクを配置し、給水車による、給水タンクへの水の補給や病院などへの巡回給水、それぞれの特性を活かした効率的な災害時の給水体制を検討する必要があります。

資機材の調達ルートの確保

上下水道施設の耐震化の推進とあわせて、一定量の資機材を備蓄し、日本水道協会佐賀県支部間で各水道事業体が保有する資機材の情報共有や、資機材メーカーと協定を締結するなど、資機材の調達ルートを確保して上下水道施設の復旧活動に速やかに着手し、一日も早い復旧を目指す体制を強化する必要があります。

応援体制の連携強化

公益社団法人日本水道協会による会員相互の応援体制を構築しています。また、佐賀県内を含む日本水道協会九州地方支部での相互応援体制のほか、個別で、佐賀市・久留米市・鳥栖市・佐賀東部水道企業団との四者による相互応援協定も締結しています。これらの応援体制の連携を強化する必要があります。



積載型給水タンク



組立式給水タンク(1,000リットル)
省スペースで収納可能、
軽量で持ち運びしやすい